

「スポーツ健幸都市宣言」関連事業 (体育館活用・長伏グラウンド整備)

アナ： 「市長が語る 2025 三島」第2回の今日は、「スポーツ健幸都市宣言関連事業 体育館活用・長伏グラウンド整備」についてお話を伺います。

豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： まず、「スポーツ健幸都市宣言」ということですが、どのようなものでしょうか。

市長： はい。まず、都市宣言についてですが、都市宣言とは、重要な政策についての意見や考え方、方針を明らかにするものでありまして、三島市では、今月の三島市民体育館リニューアルオープンを皮切りに、スポーツを核としたまちづくりを一層進めていくため、令和7年3月に16年ぶりの都市宣言となる「スポーツ健幸都市宣言」を決議いたしました。

実際の宣言文は市のホームページや広報みしま4月号に掲載しておりますので、ご覧いただけますと幸いです。

アナ： なるほど。スポーツを通じたまちづくりをより一層進めていく、ということなんですね。具体的にはどのような取組をされるのでしょうか。

市長： 一例として、三島市と関連のある企業や団体、プロスポーツチームとの共創により、年間を通じてイベントを開催してまいります。

メリダジャパンの「マウンテンバイク教室」、大塚製薬とシンコースポーツの「熱中症に負けないカラダづくり講座」のほか、スポーツイベントとして「スポーツデー」や「ボールゲームフェスタ」なども随時開催いたします。

また、10月4日（土）には、三島市を本拠地とする東レアローズ静岡のエキシビジョンマッチの開催を予定しており、県内外から多くの方に三島市を訪れていただく予定です。

アナ： 楽しそうなイベントが盛りだくさんで参加してみたくになります。

ところで、三島市民体育館がリニューアルしたとのことですが、どのように変わったのでしょうか。

市長： アリーナ床の全面張替えをはじめ、アリーナや観覧席、柔剣道場などに空調を設置し、全館に空調を完備いたしました。また、バリアフリー対策としてエレベーターを新設したほか、老朽化していた外壁や更衣室、エントランスホールも改修いたしました。

1年に及ぶ改修によって、一層快適にスポーツに親しんでいただける環境が整いましたので、是非とも三島市民体育館にお越しください。

アナ： 年間を通して快適に利用できるのはとてもうれしいですね。

さて、今年度は、長伏グラウンドを整備するとのことですが、
どのような整備を行うのでしょうか。

市長： 長伏グラウンドは、供用を開始して以降４５年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、この４月から３月まで、１年間をかけて大規模な改修工事を行います。

アナ： 具体的にはどのような改修を行うのでしょうか。

市長： グラウンド内野・外野の人工芝への張替え、夜間照明設備のＬＥＤ化、フェンス・ネットの張替えなどを行うこととしております。

人工芝にすることで、野球だけでなく、その他のスポーツや多くの皆様が交流できるイベント、保育園・幼稚園・子供会などの遠足、レクリエーションに活用していただき、子ども達が思い切り自由に体を動かし、遊ぶことができる空間になればいいなと考えております。

アナ： 野球だけでなく、多目的に利用できるようになり、活用の幅が広がりそうですね。

市長： １年間という長期間の休場となり、皆様にはご不便をおかけいたしますが、改修後は、より安全・快適に施設をご利用いただけるようになりますので、何とぞ、ご理解とご協力をお願いいたします。

アナ： 改修後のリニューアルオープンが楽しみです。
豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。